

令和8年度（2026年度）熊本県立松橋支援学校 高等部普通科一般学級入学志願者募集要項

1 出願資格

入学を志願することができる者は、原則として、学校教育法施行令第22条の3に示す肢体不自由のある者で、中学校、義務教育学校若しくは特別支援学校中学部を令和8年（2026年）3月に卒業見込みの者（卒業した者）、中等教育学校の前期課程を令和8年（2026年）3月に修了見込みの者（修了した者）、又は学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、以下の条件を満たしている者とする。

①保護者・本人ともに本県に住所を有する者

②熊本県立松橋支援学校（以下、本校）の個別の教育相談を本年度に受けている者

※ 健康上の理由等の特別な事情により、本人等が来校して個別の教育相談を受けることが困難な場合は、本校に相談すること。

（注）学校教育法施行令第22条の3に示す肢体不自由者の障がいの程度とは、

- 一 肢体不自由の状態が補装具の使用によつても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの
- 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの

2 募集定員 普通科一般学級 8人

3 通学区域

通学区域は、熊本県立特別支援学校の通学区域に関する規則に定めるところにより、熊本県下全域とする。

4 入学者選抜の方法

- （1）入学者の選抜は、出願者の出身学校の校長から提出された調査書等の書類及び選抜のための検査並びに面接の結果を資料として、本校高等部普通科一般学級の教育に対する適性について判定し、本校校長が行う。
- （2）入学願、調査書等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

5 出願期間

出願期間は、令和8年（2026年）2月12日（木）から令和8年（2026年）2月17日（火）までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日、日曜日を除く。

なお、郵送による場合は、出願者の住所・氏名を記入し、110円切手を貼った返信用封筒（定形）を同封の上、令和8年（2026年）2月16日（月）までの消印のあるものに限り受け付ける。

6 出願手続等

（1）出願書類

次の書類を出身学校の校長を経て、出願期間内に本校校長に提出する。

- ①入学願（様式1白色）
- ②受検票（様式2白色）
- ③写真票（様式3白色）
- ④調査書（様式19：開封無効）※ 調査書補助資料（様式19の2：開封無効）
- ⑤作文（与えられたテーマに対する自分の考えを述べる。）

調査書（様式19）での「観点別学習状況」あるいは「各教科の学習の記録」で記入ができない教科がある場合は、調査書補助資料（様式19の2）に記入の上、併せて提出すること。

なお、入学願の保護者の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しないものとするが、その場合は、出身学校の校長は、出願時に本校校長に口頭及び文書で説明をすること。

（2）入学者選抜手数料は無料とする。

（3）出願は、公立学校のうち、1校限りとする。いったん入学願を提出した後には、（4）及び8の「出願変更」の場合を除き、どのような変更（出願期間内に、ある学校への出願を取り消して別の学校へ出願することも含む。）も認めない。

（4）出願取消し（出願を取り消した後、どの特別支援学校へも出願しない場合をいう。）の場合は、令和8年（2026年）2月18日（水）午前9時から令和8年（2026年）3月3日（火）の午後4時までとし、本人、保護者及び出身学校の校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日を除く。

7 県外からの出願

（1）県外から出願する者は、入学式当日までに保護者とともに確実に県内に転居することとし、居住する都道府県の教育委員会を経て、令和8年（2026年）1月13日（火）までに熊本県教育委員会に熊本県立特別支援学校高等部等入学志願許可願（様式18）を提出し、許可を得なければならない。許可後、出願の手続をすること。

なお、県外から出願する者においても、本校の個別の教育相談を受けることとすることが、来校が困難な場合は、本校に相談すること。

- (2) 保護者の転勤等やむを得ない事情によって、5に示す期間に出願できなかつた場合には、特例として令和8年（2026年）2月24日（火）午前9時から令和8年（2026年）2月27日（金）午後4時まで受け付ける。
- なお、この場合、速やかに（1）に記載する熊本県立特別支援学校高等部等入学志願許可願及びやむを得ない事情のため5に示す期間内に出願できなかつたことを証明する書類を、居住する都道府県の教育委員会を経て、熊本県教育委員会へ提出すること。
- (3) 出願手続等は、6の（1）に示した必要書類のほかに、「県外からの県立特別支援学校高等部等入学志願についての証明書」（様式4）を本校校長に提出すること。ただし、様式4に準じたものであれば各県等で定めたものを使用してもよい。

8 出願変更

- (1) 出願した学校を変更したい者は、1回に限り変更することができる。
- (2) 変更期間は、令和8年（2026年）2月18日（水）から令和8年（2026年）2月20日（金）までとし、この期間に（3）の出願変更の手続を全て完了するものとする。受付時間は、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。
- なお、郵送による出願変更是受け付けない。
- (3) 出願変更の手続は、次のとおりとする。
- ア 出願変更したい者は、出身学校の校長を経て、本校校長に、「出願変更願（甲）」（様式5又は様式5の2）、「出願変更願（乙）」（様式6又は様式6の2）と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願（乙）」と先に提出した入学願、写真票、調査書及び作文を受け取る。（「出願変更願（甲）」及び受検票は、本校で保存する。）
- イ 受け取った「出願変更願（乙）」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票、調査書の他、出願変更先の特別支援学校校長が求める書類を添付し、出身学校の校長を経て、出願変更先の特別支援学校校長に提出し、受検票の交付を受ける。
- ウ 調査書の他、出願変更先の特別支援学校校長が求める書類については、出身学校の校長は、出願変更先の特別支援学校に問い合わせ、新たに作成する必要がある場合には、令和8年（2026年）2月24日（火）午前9時から令和8年（2026年）2月26日（木）午後4時までに提出しても差し支えない。

9 調査書の作成・提出

- (1) 調査書の作成
- 出身学校の校長は、調査書（様式19）を作成する。調査書（様式19）での「観点別学習状況」あるいは「各教科の学習の記録」で記入ができない教科がある場合は、調査書補助資料（様式19の2）も併せて作成すること。

なお、調査書は、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように作成しなければならない。

(2) 調査書の提出

出身学校の校長は、調査書を前記5で示した「出願期間」に、本校校長に提出しなければならない。

(3) 令和7年(2025年)3月以前に中学校等(義務教育学校、特別支援学校中学部、中等教育学校の前期課程を含む。以下、同じ。)を卒業(中等教育学校の前期課程の場合は修了。以下同じ。)した者については、出願する者が卒業した年度に本校校長が定めた調査書の様式に従って作成すること。

なお、令和2年(2020年)3月以前に中学校等を卒業した者については、調査書の提出を要しない。

10 作文の作成・提出

(1) 作文の作成

受検者は、本校が定めたテーマについて、次のア～ウに従い作文を作成する。

ア テーマは「中学校（中学部）生活で頑張ったことと、本校高等部で挑戦したいこと」とする。

イ 字数は、学校名・氏名を含めて800字以内とする。

ウ 用紙及び記入方法（手書き・ワープロ）については、特に指定しない。

(2) 作文の提出

受検者は、作成した作文を前記5で示した「出願期間」に、本校校長に提出すること。

11 検査

(1) 検査内容

ア 「個別面接」を行う。

作文の内容及び重視する観点に基づく面接を行う。

イ 本検査は、次に掲げる観点を重視する。

(ア) 自己の適性と将来像を探求し、自己目標実現に向けて積極的に取り組む者。

(イ) 学習への高い意欲と目的意識を持つ者。

(ウ) 自らの考えを積極的に表出する者。

(2) 検査期日・日程

ア 期日

令和8年(2026年)3月4日(水)

イ 日程

受付 午前9時～午前9時30分

日程説明 午前9時35分～午前9時50分

検査（個別面接） 午前10時～午前11時

※検査時間は一人10分程度とする。

(3) 検査場 熊本県立松橋支援学校

(4) 検査当日の携行品

受検票

(5) その他

ア 受検者、引率者（保護者・学校職員等）の控え室は、本校ホットほっとルームとする。

イ 出願の手続をした者が、検査当日に病気その他やむを得ない事情のため欠席し、その理由が出身学校の校長によって証明された者については、本校校長は、この検査等に代わる他の適当な措置を講じることができる。

12 健康診断

本校校長は、調査書等の健康に関することで、より精密な検査が必要と認める場合には、学校医又は公的な医療機関による検査を求めることができる。

13 特別な配慮を要する受検者への配慮事項

(1) 配慮の内容

特別な配慮とは、在籍する中学校等で日常的に障がいに応じて適切に実施されているもののうち、本校高等部普通科一般学級が教育の対象としている障がいに対して行う通常の配慮以外のものとする。

(2) 手続の方法等

ア 出身学校の校長は、障がい等により本校が実施する方法では受検をすることが困難と認められる者が出願する場合には、速やかに本校校長へ口頭及び文書で説明すること。

イ 本校校長は、出身学校の校長から連絡があった者のうち、あらかじめ定めた方法で受検することが困難と認められる者については、県教育委員会の承認を受けて、検査方法や検査場等について適切な処置を講じるものとする。

14 海外帰国生徒等の取扱い

(1) 出身学校の校長は、海外帰国生徒、中国等帰国生徒及び外国人生徒で、特別の配慮が必要と認められる者が志願する場合には、速やかに本校校長へ口頭及び文書で説明すること。

- (2) 本校校長は、海外帰国生徒、中国等帰国生徒及び外国人生徒で、特別の配慮が必要と認められる者については、県教育委員会の承認を受けて、検査時間の延長など、検査方法や検査場等について適切な措置を講じるものとする。

15 合格者の発表

- (1) 令和8年（2026年）3月12日（木）午前11時以降とする。
(2) 本校のホームページ（URL <https://sh.higo.ed.jp/matsus>）において、受検番号で発表する。

※ 発表当日のインターネット回線状況によっては、アクセスに時間要する場合がある。
※ 電話による問合せは、控えること。

16 合格者招集日

- (1) 日時 令和8年（2026年）3月13日（金）午前10時
(2) 場所 熊本県立松橋支援学校
※合格者は、必ず保護者同伴で参加すること。

17 二次募集

- (1) 合格者数が募集定員に満たない場合、二次募集を実施する。
(2) 出願資格

二次募集に出願できる者は、本校高等部普通科一般学級の「出願資格」に該当する者で、令和8年度（2026年度）熊本県公立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査、熊本県立ひのくに高等支援学校及び熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校専門学科入学者選抜検査及び熊本県公立特別支援学校高等部入学者選抜検査（以下、「本検査」という。）のいずれかを受検した者で、出願時において、いずれの学校にも合格していない者とする。この場合において、本検査で受検した本校の同一学科・学級に出願することはできない。

本校の個別の教育相談を本年度に受けることができない者は、令和8年（2026年）3月17日（火）までに、個別の教育相談を受けること。

- (3) 募集人員

募集定員から合格者を減じた人数

- (4) 出願期間

出願期間は、令和8年（2026年）3月13日（金）から令和8年（2026年）3月17日（火）までの間とし、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日、日曜日は除く。

なお、郵送により出願する場合は、出願者の住所・氏名を記入し、110円切手を

貼った返信用封筒（定形）を同封の上、令和8年（2026年）3月16日（月）までの消印のあるものに限り受け付ける。

（5）出願手続

ア 二次募集の志願者は、入学願（二次募集）（様式8白色）及び本校校長が必要とする書類を、出身学校の校長を経て、本校校長に提出（出願期間内に必着すること。）し、二次募集受付票（様式10）を受領する。

なお、入学願の保護者の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しないものとするが、その場合は、出身学校の校長は、出願時に本校校長に口頭及び文書で説明をすること。

イ 出願は、公立学校のうち、1校1学科1学級限りとする。

ウ 出身学校の校長は、当該出願者が本検査を受検した公立学校の校長に、検査成績証明書等送付願（二次募集）（様式12）を提出する。

エ 上記アにおいて、郵送により提出する場合は、出身学校の校長及び本校校長は、次の手続きをとること。

（ア）出身学校の校長は、本校校長宛てに入学願等を令和8年（2026年）3月16日（月）までの消印となるよう投函するとともに、本校校長宛てに入学願等のコピーを令和8年（2026年）3月17日（火）正午までにファクシミリで送信すること。

（イ）（ア）で、出身学校の校長からのファクシミリを受け取った本校校長は、折り返し出身学校の校長宛てに二次募集受付票（様式10）をファクシミリで送信するとともに、出願者に二次募集受付票を送付する。

（ウ）（イ）で、本校校長から二次募集受付票（様式10）のファクシミリによる送信を受けた出身学校の校長は、当該出願者に本校から二次募集受付票をファクシミリにて受信したこと及び検査等の有無について連絡するとともに、出願者に連絡がとれ次第、本校校長に連絡済みの電話連絡を行うこと。

オ 上記ウにおいて、郵送により提出する場合は、出身学校の校長は、当該出願者が本検査を受検した公立学校の校長宛てに検査成績証明書等送付願（二次募集）（様式12）を令和8年（2026年）3月16日（月）までの消印となるよう投函するとともに、令和8年（2026年）3月17日（火）正午までに、検査成績証明書等送付願（二次募集）（様式12）をファクシミリで送信すること。

（6）入学者選抜の方法

ア 入学者の選抜は、調査書、本検査の結果等を資料として、本校高等部普通科一般学級の教育に対する適性について判定し、本校校長が行う。

イ 入学願等に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であってもその合格を取り消すことがある。

(7) 選抜結果の通知

本校校長は、選抜結果について、令和8年（2026年）3月19日（木）に出願者の出身学校の校長へ通知（様式16）するとともに、出身学校の校長をとおして本人に通知（様式14）し、かつ、出身学校の校長に電話連絡を行う。

(8) 合格者招集日

ア 日時 令和8年（2026年）3月23日（月）午前10時

イ 場所 熊本県立松橋支援学校

※合格者は、必ず保護者同伴で参加すること。

18 二次募集の追加

(1) 二次募集の追加の実施について

二次募集の受検後にいずれの学校にも合格していない者がおり、二次募集の実施後もなお、合格者数が募集定員に満たない場合には、二次募集の追加を実施する。

(2) 出願資格

二次募集の追加に出願できる者は、令和8年度（2026年度）熊本県公立特別支援学校高等部の二次募集を受検した者で、いずれの学校にも合格していない者とする。また、本校高等部普通科一般学級の「出願資格」に該当する者とするが、二次募集の追加への出願時までに、本校の個別の教育相談を受けることができていない者は、本校への出願のための来校の際に、個別の教育相談を併せて実施する。

なお、二次募集の追加の出願以前に受検した本校の同一学科・学級に出願することはできない。

(3) 募集人員

募集定員から二次募集を含む合格者を減じた人数

(4) 出願期間

出願期間は、令和8年（2026年）3月23日（月）、3月24日（火）とし、23日（月）は午前9時から午後4時まで、24日（火）は午前9時から正午までとする。

(5) 出願手続

ア 二次募集の追加の志願者は、入学願（二次募集の追加）（様式9白色）及び本校校長が必要とする書類を本人及び保護者が直接来校して本校校長に提出し、二次募集の追加受付票（様式11）を受領する。

イ 出願は、特別支援学校のうち、1校1学科1学級限りとする。

ウ 出願時に面談等を実施する。

エ 出身学校の校長は、当該出願者が二次募集で受検した特別支援学校長に、検査成績証明書等送付願（二次募集の追加）（様式13）をファクシミリで送信する（出願期間内に必着すること。）とともに、原本を速やかに郵送すること。

(6) 入学者選抜の方法

ア 入学者の選抜は、調査書、本検査の結果等を資料として、本校高等部普通科一般学級の教育に対する適性について判定し、本校校長が行う。

イ 入学願等に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であってもその合格を取り消すことがある。

(7) 選抜結果の通知

本校校長は、選抜結果について、令和8年（2026年）3月25日（水）に出願者の出身学校の校長へ通知（様式17）するとともに、出身学校の校長をとおして出願者本人に通知（様式15）し、かつ、出身学校の校長に電話連絡を行う。

(8) 合格者招集日

ア 日時 令和8年（2026年）3月26日（木）午前9時30分

イ 場所 熊本県立松橋支援学校

※合格者は、必ず保護者同伴で参加すること。

19 その他

その他、入学者選抜検査に関する事項については、本校へ直接問い合わせること。

熊本県立松橋支援学校

熊本県宇城市松橋町南豊崎252

TEL:0964-32-0729 FAX:0964-32-0565

担当：教頭（平川）

様式1

受付番号					
入 学 願					
貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いします。 年 月 日 熊本県立松橋支援学校長 様					
志望する学級等		高等部普通科 一般学級			
志願者	ふりがな		保護者	氏名	
	氏名			生活の本拠	
	生年月日	年 月 日		都道府県	都道府県
学歴及び職歴					
年 月 日			学校小学部 小学校 第6学年卒業		
年 月 日			学校中学部 中学校 第1学年入学		
年 月 日					
年 月 日					
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校及び特別支援学校高等部を志願しないことを証明します。					
学校名			<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; width: 40px; height: 20px;"></div> 職印		
校長氏名					

記入上の注意

- 1 「志願者」の「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 2 「保護者」の「生活の本拠」欄は、都道府県名を記入すること。
- 3 「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しない。なお、校長は出願先の特別支援学校長に説明をすること。
- 4 入学志願者が成人のときは、「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄の記入は要しない。

様式2

受 檢 票	
受検番号	
学科・学級等	高等部普通科 一般学級
ふりがな 氏 名	
生年月日	年 月 日
出身学校 卒業年月	学校名 卒 業 年 月 卒業見込み
検査場	熊本県立松橋支援学校
出身学校長職印	出願先学校長職印

様式3

写 真 票
(写 真)
受検番号
ふりがな 氏 名
出身学校

写真は、令和7年（2025年）9月以降に撮影したもの（たて5.0cm、よこ3.5cm）で、脱帽、正面、上半身のものとする。

[熊本県教育委員会]

[熊本県教育委員会]

様式5

※

出願変更願（甲）

令和 年 月 日

熊本県立松橋支援学校長 様

受検番号	出願者
	ふりがな 氏名 年 月 日生

上記のとおり貴校に入学願を提出しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。

記

学校名・学科名 〔学級名等〕	
	出願者氏名
	保護者氏名

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 令和 年 月 日 校長 氏名	職印
--------------	--	----

記入上の注意

- 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- ※印の欄は、出願者は記入しないこと。

様式5の2

(分教室設置校への出願変更を行う場合)

※

出願変更願（甲）

令和 年 月 日

熊本県立松橋支援学校長 様

受検番号	出願者
	ふりがな 氏名
	年 月 日生

上記のとおり貴校に入学願を提出しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。

記

学校名	学校
志望順位 第1志望 学科名〔学級名等〕	本校 分教室
第2志望 学科名〔学級名等〕	本校 分教室

出願者氏名	
保護者氏名	

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 令和 年 月 日 校長 氏名
--------------	--

職印

記入上の注意

- 1 本校・分教室は、該当のものを○で囲むこと。
- 2 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- 3 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。
- 4 志望順位について、不要な場合は斜線を引くこと。

様式6

※

出願変更願（乙）

令和 年 月 日

熊本県立松橋支援学校長 様

受検番号	出願者
	ふりがな 氏名 年 月 日生

先に上記のとおり出願しましたが、下記のように出願変更したいのでお願ひします。

記

学校名・学科名 〔学級名等〕	
	出願者氏名
	保護者氏名

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 令和 年 月 日 校長 氏名	職印
出願学校長 証明欄	上記出願者の「出願変更願（甲）」を受理したことを証明します。 令和 年 月 日 熊本県立松橋支援学校長 氏名 後迫 貴利子	職印

記入上の注意

- 1 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- 2 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。

様式6の2

(分教室設置校への出願変更を行う場合)

※

出願変更願（乙）

令和 年 月 日

熊本県立松橋支援学校長 様

受検番号	出願者
	ふりがな 氏名
年 月 日生	

先に上記のとおり出願しましたが、下記のように出願変更したいのでお願ひします。

記

学校名	学校	
志望順位	第1志望 学科名〔学級名等〕	本校 分教室
	第2志望 学科名〔学級名等〕	本校 分教室

出願者氏名	
保護者氏名	

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 令和 年 月 日 校長 氏名	職印
出願学校長 証明欄	上記出願者の「出願変更願（甲）」を受理したことを証明します。 令和 年 月 日 熊本県立松橋支援学校長 氏名 後迫 貴利子	職印

記入上の注意

- 1 本校・分教室は、該当のものを○で囲むこと。
- 2 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- 3 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。
- 4 志望順位について、不要な場合は斜線を引くこと。

様式8

受付番号					
入学願(二次募集)					
貴校に入学したいので、御許可くださいますようお願いします。 なお、私は二次募集の出願資格を満たしています。 年月日 熊本県立松橋支援学校長様					
志願者	ふりがな 氏名			保護者	氏名
	生年月日	年月日			生活の 本拠
	生活の 本拠	都道府県	市郡		都道府県
学歴及び職歴					
年月日			学校小学部 小学校	第6学年卒業	
年月日			学校中学部 中学校	第1学年入学	
年月日					
年月日					
本検査受検校	学校		本検査受検番号		
本検査で受検した第一志望の 課程及び学科・コース	全日制 定時制 課程		科	学級 コース	
この記載事項に相違ないことを証明します。 学校名 校長氏名					
			職印		

記入上の注意

- 「志願者」の「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 「保護者」の「生活の本拠」欄は、都道府県名を記入すること。
- 「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しない。なお、校長は出願先の特別支援学校長に説明をすること。
- 入学志願者が成人のときは、「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄の記入は要しない。
- 「本検査」とは、令和8年度（2026年度）熊本県公立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査、熊本県立ひのくに高等支援学校及び熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校専門学科入学者選抜検査、並びに熊本県公立特別支援学校高等部等入学者選抜検査をいう。
- 検査及び面接又は面談の有無については、二次募集受付票で確認すること。

様式9

受付番号					
入学願(二次募集の追加)					
貴校に入学したいので、御許可くださいますようお願いします。 なお、私は二次募集の追加の出願資格を満たしています。 年月日					
熊本県立松橋支援学校長様					
志願者	ふりがな 氏名			保護者	氏名
	生年月日	年月日			生活の 本拠
	生活の 本拠	都道府県	市郡		都道府県
学歴及び職歴					
年月日			学校小学部 小学校 第6学年卒業		
年月日			学校中学部 中学校 第1学年入学		
年月日					
年月日					
二次募集受検校	学校		二次募集受付番号		
二次募集で受検した学科及び学級	科		学級		
この記載事項に相違ないことを証明します。 学校名 校長氏名					
					職印

記入上の注意

- 「志願者」の「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 「保護者」の「生活の本拠」欄は、都道府県名を記入すること。
- 「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しない。なお、校長は出願先の特別支援学校長に説明すること。
- 入学志願者が成人のときは、「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄の記入は要しない。

様式 12

検査成績証明書等送付願（二次募集）

令和 年 月 日

学校長 様

出身学校名

校長氏名

職印

下記の者が、二次募集に出願しますので、本人の検査成績証明書、調査書の写し及び写真票を、出願先の特別支援学校長宛て送付くださるようお願いします。

記

本 検 査 受 檢 番 号		
本 検 査 受 檢 者 氏 名		
二 次 募 集	出 願 学 校 名	熊本県立松橋支援学校
	出願学科名（学級名等）	高等部普通科（一般学級）

様式13

検査成績証明書等送付願（二次募集の追加）

令和 年 月 日

学校長 様

出身学校名

校長氏名

職印

下記の者が、二次募集の追加に出願しますので、本人の検査成績証明書、調査書の写し及び写真票を、出願先の特別支援学校長宛て送付くださるようお願いします。

記

二次募集受付番号		
二次募集受検者氏名		
二次 募集 の 追 加	出 願 学 校 名	熊本県立松橋支援学校
	出願学科名（学級名等）	高等部普通科（一般学級）